4月26日(土) 第1日目	第1会場	第2会場
14:30	101　座長　田中秀平 トマト褐色根腐病菌(*Pyrenochaeta lycopersici*) のType 1とType 2が形成する微小菌核の形態比較 ○三宅隆宏・久保田真弓・百町満朗（岐大応生）	201　座長　曾根輝雄 ムギ類赤かび病菌における病原性と子のう殻形成能の遺伝マッピング ○須賀晴久・中島　隆*・景山幸二**・百町満朗***（岐大生命セ・*九州沖縄農研・**岐大流域研セ・***岐大応生）
14:42	102 *Sclerotinia minor*の菌核形成における活性酸素種の病理学的役割 ●大里友之・池田健一・朴杓允（神戸大院農学研究科）	202 東北地域ダイズ主要品種の秋田，宮城および岩手県から分離した茎疫病菌数菌株に対する抵抗性 ○小泉信三・中島敏彦（東北農研）
14:54	103 ポテトデキストロース培地への生デンプンの添加は*Fusarium oxysporum*のbud-cell数を増加させる ●寺岡 拓真・辻井 良政*・鈴木 啓史**・村上 圭一**・横田 健治（東京農大生応化・*アルファー食品（株）・**三重科技セ）	203 イネいもち病菌84R-62BおよびY93-245c-2のF_1菌株に認められた*AvrPik*が座乗する1.6Mb染色体の消失変異について ○草場基章・三坂将和・藤田佳克*・土佐幸雄**（佐賀大農・*中央農研・**神戸大農）
15:06	104 不完全菌類*Verticillium dahliae*が持つ交配型遺伝子領域について ○宇佐見俊行・雨宮良幹（千葉大院園）	204 イネいもち病菌の病原力の遺伝 ○藤田佳克・安田伸子・近藤誠*（中央農研・*宮城防除所）
15:18	105　座長　土佐幸雄 レタスバーティシリウム萎凋病菌と従来の国産*Verticillium tricorpus*との遺伝的相違性について ●伊藤瑞穂・宇佐見俊行・雨宮良幹・神頭武嗣*（千葉大院園・*兵庫県農技総セ）	205 いもち病圃場抵抗性遺伝子*Pi35*(t)を持つイネ系統「北海188号」に対するいもち病菌の非病原性遺伝子の同定 ○安田伸子・善林　薫*・藤田佳克（中央農研・*東北農研）
15:30	106 レタス根腐病菌株間における硝酸エコナゾール感受性差異 ○山内智史・白川隆（野菜茶研）	206 いもち病圃場抵抗性遺伝子*Pi34*を持つ準同質遺伝子系統イネのいもち病菌感染に対する反応 ○鬼頭英樹，善林薫，小泉信三，中島敏彦（東北農研）
15:42	107 日本産ジャガイモ疫病菌の倍数性解析 有本英里香・金子真美・○多賀正節（岡山大院自然科学）	207　座長　林　長生 イネいもち病菌の非病原性遺伝子*AVR-Pia*のクローニング ○三木慎介・芦澤武人*・平八重一之*・冨田房男・曾根輝雄（北大院農・*中央農研）
15:54	108 ウリ類炭疽病菌の病原性に関与するFam1,p Coccc2p, Cocwh41pタンパク質の細胞内局在性解析 ●井上拓也・坂口　歩・辻　元人・久保康之（京都府大院生環）	208 日本産と中国産のイネいもち病菌における非病原性遺伝子*AVR-Pia*の比較 ●大塚圭輔・三木慎介・安田伸子*・藤田佳克*・曾根輝雄（北大院農・*中央農研）

第3会場	第4会場	第5会場
301　座長　竹内繁治 三重県における野外のTYLCV感染圧，タバココナジラミ個体数と保毒率の季節・年次変動（2004～2007年） ○本多健一郎・春日愛・清水薫・北村登史雄（野菜茶研）	401　座長　白子幸男 ジャガイモMウイルスの遺伝的多様性と血清学的差異 ○畑谷達児・眞岡哲夫*（北大院農・*北農研）	501　座長　一瀬勇規 イネ白葉枯病菌のタイプⅢ分泌エフェクターの同定と性状解析 ○津下誠治・古谷綾子*・高岡美菜子**・眞田春美**・奥　　尚**・落合弘和*（京府大院農・*生物研・**県立広島大生命環境）
302 タバココナジラミ体内における*Tomato yellow leaf curl virus*蓄積量の定量的解析 ○大西純・北村登史雄・本多健一郎（野菜茶研）	402 日本産ジャガイモMウイルスの全塩基配列 ○鈴木翔多朗・畑谷達児（北大院農）	502 イネ白葉枯病菌のタイプⅢエフェクターの病原性への関与 ○古谷綾子・津下誠治*・高岡美菜子**・眞田春美**・奥　　尚**・落合弘和（生物研・*京府大院農・**県立広島大生命環境）
303 トマトにおける*Tomato yellow leaf curl virus*のイスラエル系とマイルド系の重複感染 ○吉田桂子・大野徹・福田至朗・坂井三千治（愛知農総試）	403 ジャガイモSウイルス日本分離株の全塩基配列決定と*Carlavirus*属ウイルスRNAゲノム5´末端の共通配列 ●大川篤史・西川尚志*・眞岡哲夫**・奥田誠一・夏秋知英（宇都宮大農・*宇都宮大遺伝子・**北農研）	503 広島県に発生するイネ白葉枯病菌の病原性レースならびにそれらの遺伝的多様性 世良友美・宮本あゆみ・三宅隆史・田中浩司・○奥　尚（県立広島大・生命環境）
304 トマト黄化葉巻ウイルス（TYLCV）発病がトマトにおける媒介虫タバココナジラミの増殖に及ぼす影響 ○松浦昌平・星野　滋（広島総研農技セ）	404 栃木県で分離されたイチゴベインバンディングウイルスの全塩基配列 ○山領佐津紀・蜂巣恒平・坂本美由紀・奥田誠一・夏秋知英（宇都宮大農）	504 青枯病菌の菌体成分による植物の基礎的抵抗性反応の誘導 ○高畠令王奈・岩渕雅樹・向原隆文（岡山県生科総研）
305ミニトマト’千果’における*Tomato yellow leaf curl virus*(TYLCV)の接種時期が病徴発現時期並びに収量に与える影響 ○森　充隆・前田京子（香川農試病防）	405　座長　近藤秀樹 *Alternaria alternata*の異常形態に関与する菌ウイルスの性状およびその遺伝子構造の解析 ●青木菜々子・森山裕充・*児玉基一朗・有江力・寺岡徹・福原敏行（農工大農・*鳥取大農）	505 新規手法による青枯病菌III型エフェクター遺伝子の機能的スクリーニング ○向原隆文・高畠令王奈・岩渕雅樹（岡山県生科総研）
306　座長　松浦昌平 IYSVによるトルコギキョウえそ輪紋病と媒介虫の発生消長とIYSVの2分離株間の病原性差異 ○内山　徹・米山千温*・外側正之・鈴木幹彦・宮坂昌実**・藤永真史**・宮本賢二**・夏秋知英***（静岡農林研・*静岡西部農林・**長野野菜花試・***宇都宮大農）	406 イネいもち病菌に生育阻害をもたらすマイコウイルスの探索とその性状解析 ●加藤幸栄・森山裕充・青木菜々子・有江力・寺岡徹・福原敏行（農工大院農）	506 抵抗性および感受性トマト品種の青枯病菌感染茎部組織の電顕観察 ○中保一浩・光原一朗*・大橋祐子*（中央農研・*生物研）
307 収穫後のタマネギ残渣における*Iris Yellow Spot Virus*(IYSV)とネギアザミウマの発生実態 ○米山千温・内山徹*（静岡西部農林・*静岡農林研）	407 生育阻害を示すイネいもち病菌に混合感染するマイコウイルス ●鈴木佑・森山裕充・加藤幸栄・青木菜々子・有江力・寺岡徹・福原敏行（農工大院農）	507　座長　奥　尚 シロイヌナズナBLADE ON PETIOLE 2の病害抵抗性における機能解析 塩澤美紀・高師義幸・○田村勝徳（東大・分生研）
308 トルコギキョウえそ斑紋病多発農家の育苗ハウスおよび定植圃場内に発生するミカンキイロアザミウマのインパチエンスネクロティックスポットウイルス（INSV）保毒状況 ○猫塚修一・藤沢巧・鈴木敏男（岩手農研）	408　座長　笹谷孝英 トマト退緑萎縮ウイロイドの感染宿主域と感染性cDNAクローンの開発 ○松下陽介・宇杉富雄*・平井克之**・津田新哉*（花き研・*中央農研・**京大院理）	508 ビワがんしゅ病細菌の病原性遺伝子*psvA*のN末端側領域の機能解析 坂巻幾子・○上運天　博（宮崎大農）

4月26日(土) 第1日目	第1会場	第2会場
16:06	109　座長　鈴木文彦 白紋羽病菌W779株の保持する2種のdsRNAの人工接種及び土壌で生育する菌糸間での移行 ○佐々木厚子・中村仁・吉田幸二・島根孝典（果樹研）	209 イネいもち病菌のDNA組換え修復遺伝子*Rhm54*の解析 ●工藤亮子・阿部歩・芦澤武人*・曾根輝雄（北大院農・*中央農研）
16:18	110 *Gibberella fujikuroi* フェロモンレセプター遺伝子破壊株の交配能と病原性 關波直子・寺岡　徹・○有江　力（東京農工大院・農）	210 非病原力遺伝子としての機能からみたいもち病菌*AVR-Pita*の起源と進化 ○中馬いづみ・吉田健太郎*・中屋敷均・眞山滋志・土佐幸雄（神戸大農・*岩手生工研）
16:30	111 トマト褐色根腐病菌における交配型遺伝子の解析 ○下野嘉久・有馬寿英*・久保田真弓・百町満朗（岐大応生・県立広島大*）	211 イネいもち病菌（*Magnaporthe oryzae*）の病原性に関与する分泌性タンパク質MC69 ○齋藤宏昌・藤澤志津子・伊東明子・三岡周子・吉田健太郎・松村英生・加茂政晴*・高野義孝**・寺内良平（生研センター基礎研究推進事業で実施：岩手生工研・*岩手医大歯・**京大院農）
16:42	112 イチゴ炭疽病の蔓延を防ぐ傾斜育苗パネルにおける灌水法 ○奈尾雅浩・伊藤博章・河野靖（愛媛農試）	212 イネいもち病菌感染イネにおけるマンノース結合型イネレクチン（MRL）の発現量とその局在性 荒木佑子・●新城　亮・有江　力・寺岡　徹（農工大農）
16:54	113 灰色かび病菌における小型分生胞子の性状について ●福森庸平・中島雅己・阿久津克己（茨城大農）	213　座長　草場基章 イネいもち病抵抗性に関する一遺伝子系統群を用いたレース国際判別体系の外国産いもち病菌による検証とその改良 ○林長生・藤田佳克*・安田伸子*・福田善通**（生物研・*中央農研・**国際農研センター）
17:06	114　座長　伊藤真一 *Botrytis cinerea*のGαタンパク質(BCG3)と相互作用するタンパク質の探索 ●内堀美和・山崎亮一・長田茂穂・中島雅己・阿久津克己（茨城大農）	214 イタリアンライグラスのいもち病に対する抵抗性要因解析 ○月星隆雄・清　多佳子・西見勝臣*・岡部郁子・菅原幸哉（畜産草地研・*山口農総技セ）
17:18	115 *Botrytis tulipae* におけるGαタンパク質（*btg3*）の機能解析 ○馬場達也・高橋真理子・中島雅己・阿久津克己（茨城大農）	215 日本国内の異なる種の植物から分離された*Corynespora cassiicola*の寄生性と系統進化の解析 ○下元祥史・北條広*・竹内繁治・沼田京太**・倉田宗良*・佐藤豊三***・木場章範****・曳地康史****（高知農技セ・*日植防研高知・**日植防・***生物研・****高知大農）
17:30	116 イネ科植物いもち病菌の転移因子MAGGYのコサプレッションはsiRNA依存と非依存経路によるものがある ○村田聡樹・角谷直樹・土佐幸雄・眞山滋志・中屋敷均（神戸大院農）	216 日本産ダイズ茎疫病菌の真性抵抗性遺伝子型（*Rps*）を異にするダイズ品種に対する病原性 ○森脇丈治・平八重一之・高橋真実・芦澤武人（中央農研）

第3会場	第4会場	第5会場
309 露地キュウリにおけるキュウリ黄化えそ病の発生と伝染源からの距離の関係 ○楠元智子・崎山進二・石川浩一*（愛媛農試・*近中四農研）	409 インゲン黄斑モザイクウイルス退緑斑系統の感染性cDNAクローンの構築 ○西野計・中原健二・上田一郎（北大院農）	509 *Xanthomonas axonopodis* pv. *citri*のかいよう形成因子Apl1の転写後修飾 川島沙由梨・●梅川沙希子・平田久笑・露無慎二（静岡大農）
310 キュウリ黄化えそ病の発生に対する雑草の役割について ○山崎修一・岡崎真一郎・奥田充*（大分農林水産研安全・*九州沖縄農研）	410 Construction of full-length cDNA clones of RNA1 and RNA2 of *Barley yellow mosaic virus* and examination of infectivity of the *in vitro* transcripts using barley mesophyll protoplasts ○You, Y. and Shirako, Y. (ANESC, Univ. Tokyo)	510 カンキツかいよう病菌におけるペクチナーゼ制御因子KdgRに関する研究 ●田中弘太・山﨑明広・平田久笑・露無慎二（静岡大農）
311　座長　石川浩一 苗曝露法によるブドウ葉巻随伴ウイルス3の感染時期の推定 ○中野正明・中畝良二・望月雅俊・土田　聡（果樹研ブドウカキ）	411　座長　兼松聡子 イネ植物体あるいは昆虫培養細胞で経代維持されたイネ萎縮ウイルスの変異 ○笹谷孝英・清水　巧・一木（植原）珠樹・大村敏博（中央農研/PROBRAIN）	511 A Pathogenicity-related Gene in *Xanthomonas oryzae* pv. *oryzae*. ●Islam, M.R., Hirata, H. , Tsuge, S.* and Tsuyumu, S. (United Graduate School of Agricultural Science, Gifu Univ. (Shizuoka Univ.), *Kyoto Prefectural Univ.)
312 長野県、山梨県、静岡県の在来ばれいしょ品種のウイルス病調査 ○眞岡哲夫・野口　健*・大井美知男**（北農研・*種管セ八岳・**信州大）	412 A host factor, NAM-1, involved in hypovirus symptom expression in the chestnut blight fungus, *Cryphonectria parasitica*. Faruk, M. I., ○Eusebio-Cope, A., and Suzuki, N. (RIB, Okayama Univ.)	512　座長　津下誠治 *Pseudomonas cichorii*の*hrp*遺伝子群の系統進化学的機能解析 ○小柳諒・北條広*・田中将之・大西浩平**・木場章範・曳地康史（高知大農・*日植防高知試験場・**高知大総研セ）
313 コムギ縞萎縮病を媒介する*Polymyxa graminis*の分離、増殖に適したコムギの栽培条件について ○佐山　充（北農研）	413 ハイポウイルスの多機能性蛋白質p29により誘発されるマイコレオウイルスのゲノム再編成 ○鈴木信弘・孫麗英（岡山大資生研）	513 *Pseudomonas cichorii*のナスへの病原性に関するaldehyde dehydrogenase遺伝子の機能的および系統進化学的解析 ●田中将之・小柳諒・大西浩平*・中屋敷均**・木場章範・曳地康史（高知大農・*高知大総研セ・**神戸大農）
314 石垣島に発生する*Ageratum yellow vein virus*（AYVV）およびDNAβの分子特性 ○大貫正俊・上田重文・安藤緑樹*・河野伸二**（九州沖縄農研・*沖縄防技セ八重山駐在・**沖縄農研）	414 ランえそ斑紋ウイルス(OFV)様粒子の核内での形態形成とViroplasm様構造の関連性 ○近藤秀樹・野田瑞紀・玉田哲男・鈴木信弘（岡山大資生研）	514 *Pectobacterium carotovorum* subsp. *carotovorum*のフラジェリンにおける細胞死誘導必須領域の決定 藤澤侑弥●井上望・佐々木則英・平田久笑・露無慎二（静岡大農）
315 大分県で発生した*Pepper mild mottle virus*-OS-S系統の特徴 ●森　智洋・竹下　稔・山崎修一*・久保田健嗣**・奥田　充**・古屋成人・土屋健一（九大院農・*大分農林水産研安全・**九州沖縄農研）	415　座長　宇垣正志 トマト黄化えそウイルス（TSWV）弱毒分離株19Bのアザミウマ伝搬性について ○新子泰規・村井保*・夏秋知英*・佐山春樹（日本デルモンテ・*宇都宮大農）	515 細菌による感染がタバコモザイクウイルス（TMV）の感染と抵抗性誘導に対して与える影響 ○石川典子・平田久笑・露無慎二（静岡大農）
316 パッションフルーツの果実の奇形症状に関連するトケイソウ潜在ウイルス ●福元智博・中村正幸・西　菜穂子*・岩井　久（鹿児島大農・*鹿児島農総セ大島）	416 アイリスイエロースポットウイルス(IYSV)分離株間におけるネギアザミウマ媒介性の比較 ○井上登志郎・中島千春・北原吉浩・村井保・夏秋知英（宇都宮大農）	516 メロン果実腐敗病(仮称)の病原菌である*Pantoea ananatis*(＝*Erwinia ananas*)の宿主範囲と遺伝的特異性. ○木戸一孝*・小林真樹**、***・松本大雪**・長谷川　優****・瀧川雄一*、**（*静岡大院創造・**静岡大農・***現（株）理研グリーン・****鳥取農試）

４月26（土） 第1日目	第1会場	第2会場
17:42	117 **ダイズ黒根腐病菌の培養大麦粒を用いた低温長期保存法** ○越智　直・仲川晃生（中央農研）	217 **ゲデンシラズ１号に存在するダイズ茎疫病抵抗性遺伝子の推定と遺伝解析** ○杉本琢真・吉田晋弥・入江和己（兵庫農総セ）
17:54		
18:06		

第3会場	第4会場	第5会場
	417 **ミカンキイロアザミウマおよびヒラズハナアザミウマによるChrysanthemum stem necrosis virus（CSNV）媒介率の系統間差** ○奥田充・奥田しおり・松浦昌平*・岡崎真一郎**・櫻井民人***（九沖農研・*広島総研農技セ・**大分農林水産研・***東北農研）	517 **2007年に山口県の市場で発生したスイカ果実腐敗症** ○井上　興・岡田知子・村本和之・田中秀平*（山口農林総セ、*山口大農）
	418 **メロンえそ斑点ウイルスのスイカ系統とメロン系統の外被タンパク質置換による媒介効率の差異** ○大木健広・望月知史・神田絢美・津田新哉（中央農研）	